

# SHARP®

## インフォメーションディスプレイ

形名

**PN-HW862**

**PN-HW752**

**PN-HW652**

**PN-HW552**

**PN-HW502**

**PN-HW432**

**PN-HW322**

**取扱説明書**

# HDMI®

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

**この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**

●ご使用前に「安全にお使いいただくために」(3 ページ) を必ずお読みください。

# もくじ

|                                 |    |                        |    |
|---------------------------------|----|------------------------|----|
| 安全にお使いいただくために                   | 3  | 基本的な操作                 | 15 |
| 使用上のご注意                         | 5  | メディアプレーヤーを使用する         | 17 |
| 付属品を確認する                        | 7  | 再生する                   | 17 |
| 各部の名前                           | 7  | 再生中の操作                 | 18 |
| 設置について                          | 9  | 自動再生する                 | 18 |
| 機器の接続                           | 10 | スケジュールで再生する            | 18 |
| 電源の接続                           | 11 | 各種設定メニュー               | 19 |
| ケーブル処理のしかた                      | 11 | メニューの基本操作              | 19 |
| リモコンの準備                         | 12 | メニュー項目の詳細              | 20 |
| 電池の入れかた                         | 12 | 故障かな?と思ったら             | 27 |
| リモコンで操作できる範囲                    | 12 | アフターサービスについて           | 28 |
| 取っ手の外しかた (PN-HW862/PN-HW752 のみ) | 12 | 仕様                     | 29 |
| USB メモリーカバーの付けかた                | 13 | 使用している知的財産権など          | 37 |
| 電源の入/切                          | 14 | 設置時の注意事項 (ご販売店・設置業者様用) | 38 |
| 主電源を入れる                         | 14 |                        |    |
| 電源を入れる                          | 14 |                        |    |
| 電源を切る                           | 14 |                        |    |

付属の電源コードは当該製品専用です。他の機器に使用しないでください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

## 電波障害に関するご注意

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- ※ この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- ※ この製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- ※ この製品の下記の端子に接続するケーブルは、シールドされたものを使用してください。  
HDMI 入力端子、USB Type-C 端子、RS-232C 入力端子

## お願い

- ※ この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのお客様まで相談窓口までご連絡ください。
- ※ お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ TFT カラー液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また、見る角度によっては、色のムラや明るさのムラが生じる場合がありますが、いずれも本機の動作に影響を与える故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ 同じ画像を長時間表示させないでください。残像現象が起こる場合があります。残像現象は、動画等を表示することで、徐々に軽減されます。ただし、長時間同じ画像を表示し続けると、消えない場合があります。
- ※ 本機の廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。
- ※ この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

# 安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

|   |                  |   |                        |
|---|------------------|---|------------------------|
|  <b>警告</b> | 死亡や重傷を負うおそれがある内容 |  <b>注意</b> | 軽傷を負う、または物的損害のおそれがある内容 |
|---|------------------|---|------------------------|

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

|   |  |  |
|---|--|--|
|  気をつける必要があることを示しています |  してはいけないことを示しています |  しなければならないことを示しています |
|---|--|--|

|  <b>警告</b>      |  |
|--|--|
| <br>プラグを抜く      | <p>下記の場合、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本機から煙が出ている、変なにおいがする、変な音がする場合</li> <li>・本機を落としたり、キャビネットを破損した場合</li> </ul> <p>お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にて修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p>  |
| <br>分解禁止        | <p>裏ぶたを外さない、修理・改造をしない。</p> <p>内部には電圧の高い部分があり、さわるとけが・火災・感電の原因となります。修理はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。</p>   |
| <b>電源コードについて</b>   |  |
| <br>禁止          | <p>電源コードを傷つけない。加工しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源コードを本機や重い物の下敷きしない。</li> <li>・電源コードを敷物などで覆わない。</li> <li>・電源コードを無理に曲げない。ねじらない。引っ張らない。</li> <li>・電源コードを加熱しない。</li> </ul> <p>電源コードが破損すると、火災・感電の原因となります。破損した場合（芯線の露出・断線など）は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に交換をご依頼ください。</p>                                |
| <br>接触禁止      | <p>雷が鳴り出したら、電源コードなどには触れない。</p> <p>感電の原因となります。</p>  |
| <br>ぬれ手禁止     | <p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。</p> <p>感電の原因となります。</p>  |
| <br>指示        | <p>電源コードは付属または指定のものを使用する。</p> <p>付属や指定以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。付属の電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用できません。AC 200 V (50/60Hz) のコンセントでお使いになる場合は、別売の電源コードが必要です。</p>  |
| <br>指示        | <p>正しい電源電圧で使用する。</p> <p>付属の電源コードは AC100V・日本国内専用です。指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。</p>  |
| <br>アース線を接続せよ | <p>アースを接続する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。3芯コンセントに直接接続し、機器のアースを確実に接続してください。アースが接続されないで、万一漏電した場合は、火災や感電のおそれがあります。</li> <li>・アースが接続できない場合は、専門の工事業者にご相談ください。2芯プラグへの変換アダプターは使用しないでください。</li> </ul>  |
| <br>指示        | <p>設置するときに気を付けること。</p> <p>布などで通風口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。以下の場所には設置しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・風通しや換気の悪い所</li> <li>・直射日光のあたる所や熱器具のそば</li> <li>・振動の多い所</li> <li>・湿気、ほこり、油煙、湯気の当たる所</li> <li>・腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する所。</li> </ul> <p>上下逆さまに設置しないでください。</p> |
| <br>禁止        | <p>ぐらつく台の上や、傾斜面、不安定な場所に置かない。</p> <p>落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。</p>   |
| <br>禁止        | <p>異物を入れない。</p> <p>火災・感電の原因となります。特にお子様にご注意ください。異物が本機の中に入った場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にて修理をご依頼ください。</p>   |
| <br>水ぬれ禁止     | <p>水のかかるところに置かない。</p> <p>水などが本機の内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因となります。エアコン等水を排出する機器にも注意してください。</p>   |
| <br>禁止        | <p>生命維持にかかわる医療機器などの人命に直接かわる業務や、航空機、原子力設備などの極めて高い信頼性を必要とする業務には使用できません。</p>  |

**⚠ 注意**

| 電源コードについて   |   |
|---|---|
| <br>指示       | 電源プラグの抜き差ししやすい場所のコンセントを使用する。  |
| <br>しっかり差し込む | 電源プラグを奥までさしこむ。<br>電源コードが容易に抜けるのを防止する。<br>差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となります。<br>電源コードが抜けるのを防止するため、本機付属のクランプで固定してください。   |
| <br>指示       | 火災や感電を防ぐために、次のことを守る。<br>・電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。<br>・お手入れのときや、夜間、休業日などで長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。<br>・電源プラグや電源コードが熱いとき、またコンセントへの差し込みがゆるく電源プラグがぐらついているときは、使用をやめてお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。   |
| <br>ほこりを取る   | 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。<br>火災・感電の原因となることがあります。  |
| <br>指示       | 電源コードやケーブル類を抜いてから移動する。<br>コードやケーブルが引っ掛かり、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。電源コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。  |
| <br>禁止       | 電源コードは、タコ足配線しない。<br>タコ足配線をすると、過熱により火災の原因となることがあります。   |
| <br>禁止       | 電源コードおよび USB ケーブルは束ねない（丸めない）。<br>ケーブルが発熱して火災の原因となるおそれがあります。   |
| <br>禁止     | 本機を強く押さない、乗らない、つかまない、ぶら下がらない。<br>硬いものでこすったり、たたいたりしない。<br>破損して火災、感電、けがの原因となることがあります。   |
| <br>禁止     | 画面に衝撃を加えない。<br>先のとがった物で押さない。<br>破損してけがや故障の原因となることがあります。   |
| <br>指示     | 乾電池は適切に取り扱う。<br>乾電池は誤った使いかたをすると液もれや破裂によるけがの原因となることがあります。<br>・指定以外の電池を使用しないでください。<br>・乾電池のプラスとマイナスを、表示のとおり正しく入れる。<br>・種類の違う乾電池を混ぜて使用しない。乾電池は種類によって特性が異なります。<br>・新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない。<br>新しい乾電池の寿命を短くしたり、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。<br>・乾電池が使えなくなったら、すぐに取り出す。<br>液がもれて故障の原因となるおそれがあります。<br>漏れた液に触れたときは、ただちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。<br>漏れた液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。<br>皮膚がかぶれたり、目に障害を与える原因となるおそれがあります。<br>・長時間使わないときは、電池を取り出してください。<br>・高温になる場所や気圧の低い場所に放置すると、破裂したり乾電池から可燃性の液やガスが漏れる可能性があります。<br>・乾電池を水の中に投入したり、器具で押しつぶしたり、焼却、加熱、切断、改造をすると破裂のおそれがあります。<br>・乾電池をショートや充電をしないでください。<br>・乾電池を廃棄する際は、プラス（+）とマイナス（-）をセロハンテープで絶縁して廃棄します。廃棄する際は販売店、または自治体に問い合わせてください。 |
| <br>禁止     | 本機の温度が高くなる部分に長時間触れない。<br>低温やけどの原因となることがあります。  |
| <br>通風孔の清掃 | 通風孔を掃除する。<br>通風孔がごみやほこりでふさがると内部に熱がこもり火災や感電の原因となることがあります。月に一度は通風孔に付着したごみやほこりを取り除いてください。  |
| <br>内部清掃   | 1年に一度は内部清掃を。<br>内部にほこりがたまったまま使うと、内部に熱がこもり火災や故障の原因となることがあります。内部清掃はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。  |

# 使用上のご注意

## お手入れのしかた

必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。

### ◆キャビネットの部分

- 汚れは柔らかい布で軽くふきとってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- ベンジン、シンナーなどは、使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげなどの原因となります。

### ◆画面の部分

- 画面の表面は、柔らかい布（レンズクロスやガーゼなど）で軽くからぶきしてください。硬い布でふいたり、強くこすったりすると、表面に傷がつかますのでご注意ください。
- 画面にほこりがついた場合は、市販の静電気除去ブラシ（除じん用ブラシ）をお使いください。
- 画面の保護のため、ほこりのついた布、しめった布や化学ぞうきんでふきとらないでください。
- 汚れた布は使用しないでください。傷つく場合があります。

## 本機では、映像を回転させることはできません

- 縦長で使用する場合は、縦長のコンテンツをあらかじめご用意ください。

## 電磁波妨害に注意してください

- 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

## 周囲温度は 0℃～ 40℃の範囲内でご使用ください

- 別売品取り付け時の周囲温度は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると周囲温度が変わる場合があります。

## 低温になる部屋（場所）でご使用の場合

- ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や故障の原因となります。

## 窓際などの日光が当たるところに設置する場合

- 窓際などの日光が当たるところに設置する場合は、紫外線カット対策、赤外線カット対策、温度対策が必要となります。詳しくはお買いあげの販売店にお問い合わせください。

## 急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋（場所）で使用すると、画面の表示品位が低下する場合があります。

## 長時間ご使用にならないとき

- 長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 海外では使用できません

- 本機を使用できるのは日本国内だけです。  
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

## 結露（つゆつき）について

- 本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房などで室温が急に上がったときなど、本機の表面や内部に結露が起こる場合があります。結露が起きた場合は、結露がなくなるまで電源を入れないでください。故障の原因となります。（結露を防ぐためには、徐々に室温を上げてください。）

## 使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

## LED バックライトについて

- 本機に使用しているLEDバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、点灯しないときは、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

## 稼働時間と保証について

- 当製品は、1日16時間以内での使用時間を前提に設計されています。1日16時間を越える使用は保証対象外となります。

## 使用上のご注意

### ネットワークについて

- 本機は法令上、電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することはできません。本機をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどの機器を経由して接続してください。
- ネットワークには、通信内容を盗み見られたり、不正にアクセスされるなどの危険があります。安全が確保されたネットワークで使用してください。

### 取扱説明書について

- 画面表示を含め本書に記載のイラストは説明用のものであり、実際とは多少異なります。
- 本書に記載している数値は、お客様の環境などにより実際の数値と異なることがあります。
- 本書では、特に断りのない限り、横長で使用する場合で説明しています。
- Microsoft、Windows は、マイクロソフトグループの企業の商標です。
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- VESA は Video Electronics Standards Association の米国および他の国における登録商標または商標です。
- そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

# 付属品を確認する

万一、不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

□本体:1台



□電源コード(AC100V用・約3m):1本

□リモコン用乾電池(単4形):2本

□セットアップマニュアル:1部

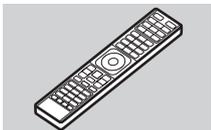
□保証書:1部

□USBメモリーカバー:1個

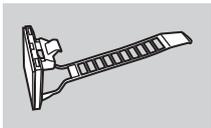
□ロゴシール:1枚

必要に応じて貼ってください。

□リモコン:1個



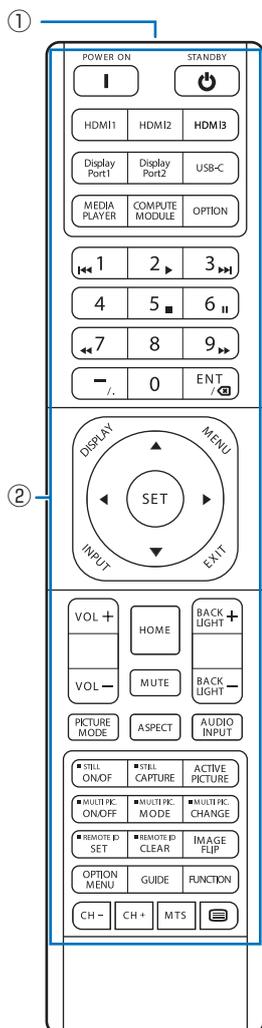
□ケーブルクランプ:3個



※ AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

# 各部の名前

## ■ リモコン

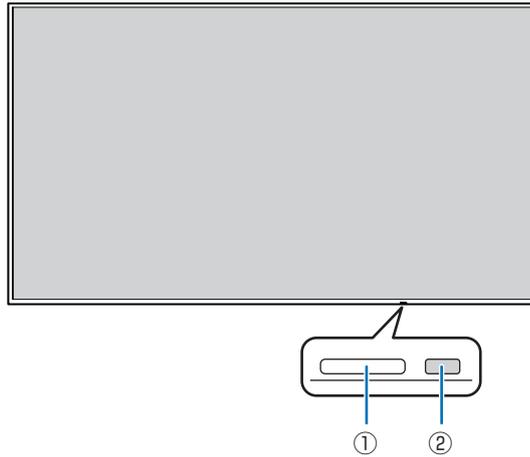


① 発信部

② 操作ボタン (15 ページ)

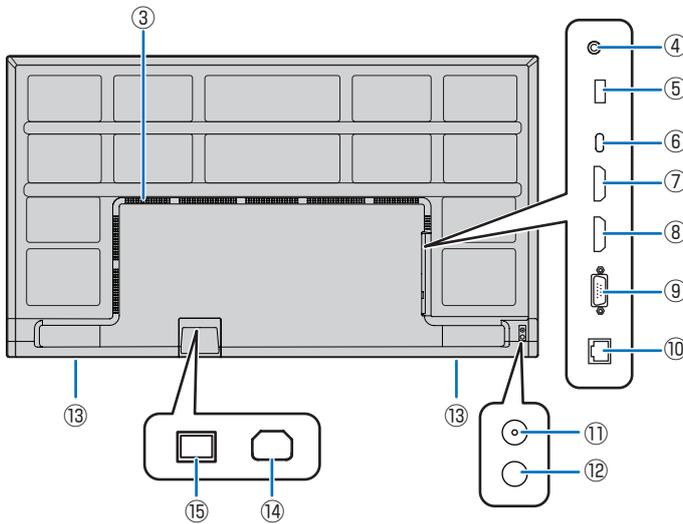
## 各部の名前

### ■ 前面



- ① リモコン受光部 (12 ページ)
- ② 電源ランプ (14 ページ)

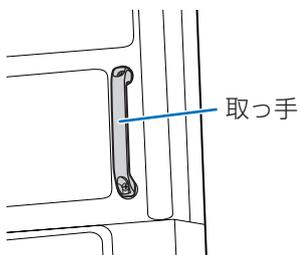
### ■ 後面



- ③ 通風孔
- ④ 音声出力端子 (10 ページ)
- ⑤ USB 端子 (USB 2.0 準拠, Type-A) (10 ページ)
- ⑥ USB Type-C 端子 (10 ページ)
- ⑦ HDMI1 入力端子 (10 ページ)
- ⑧ HDMI2 入力端子 (10 ページ)
- ⑨ RS-232C 入力端子 (10 ページ)
- ⑩ LAN 端子 (10 ページ)
- ⑪ POWER (電源) ボタン (14 ページ)
- ⑫ 入力切替スイッチ
- ⑬ スピーカー
- ⑭ 電源接続端子 (11 ページ)
- ⑮ 主電源スイッチ (14 ページ)

### ご参考

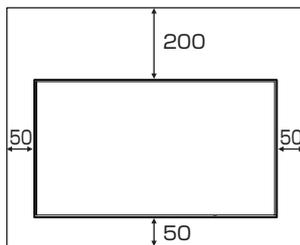
- PN-HW862/PN-HW752 のみ



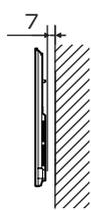
# 設置について

- SHARP 販売店、設置業者の方は、「設置時の注意事項（ご販売店・設置業者様用）」をご確認ください。（38 ページ）。
- 本機は屋内用です。
- VESA 規格に準拠したスタンドや取り付け金具が必要です。
- 本機は重量がありますので、設置や取り外し、移動の際は、お買いあげの販売店にご相談ください。
- 本機を壁掛けや天吊りなどで使用する場合は、特別な技術による工事が必要です。工事は、専門の取り付け工事業者にご依頼ください。お客様ご自身による工事は一切行わないでください。取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。
- 本機は水平面に対し垂直の状態で使用してください。傾ける場合は、上向き / 下向き 20° までにしてください。
- 本機は周囲温度 0°C ~ 40°C の範囲内でご使用ください。熱がこもるのを防ぐため、周囲の空間を確保ください。
- 周囲に熱がこもらないように注意してください。ケースに入れて設置する場合や複数台並べて設置する場合など空間の確保が困難な場合、周囲温度が 0°C ~ 40°C を超える場合は、ファンを設けるなど、周囲温度が 0°C ~ 40°C になるよう対処してください。
- 本機を複数台並べて設置する場合は、熱膨張によって隣接するディスプレイや構造物と押し付けあうことがないように、5mm 以上空けて設置してください。
- 別売品取り付け時の周囲温度は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると周囲温度が変わる場合があります。
- 通風孔をふさがないでください。本機内部の温度が上がると故障の原因となることがあります。
- 発熱する機器の上に本機を置かないでください。
- 縦長で使用するとき、次のことをお守りください。故障の原因となることがあります。
  - 電源ランプを右側に設置してください。

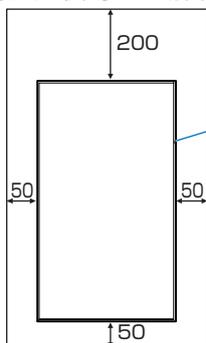
横長で使用する場合



単位 : mm

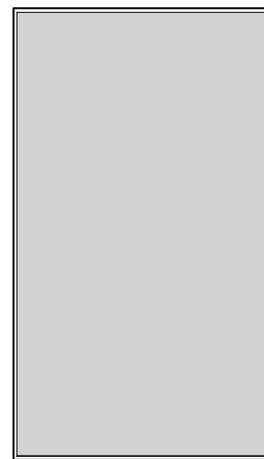
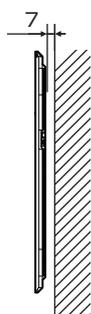


縦長で使用する場合



電源ランプ

単位 : mm

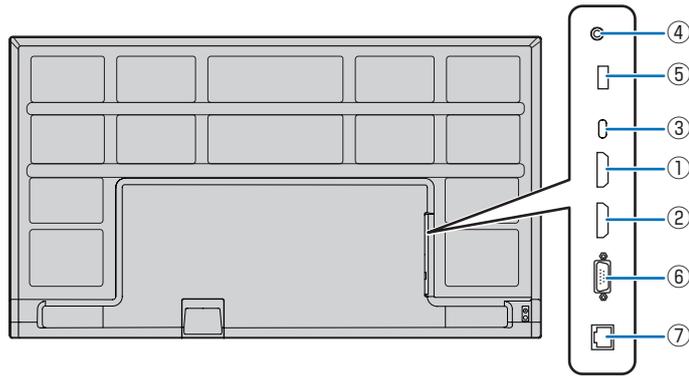


電源ランプ

- システムメニューの「温度センサー設定」を「縦」にしてください。（23 ページ）

[PN-HW862/PN-HW752] 取っ手を外す必要があります。

# 機器の接続



## ご注意

- 接続ケーブルの取り付け／取り外しは、主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。接続する機器の説明書も併せてご覧ください。
- 接続の際、入力端子と出力端子を間違えないように注意してください。誤動作や故障の原因となる場合があります。
- 端子が破損・変形したケーブルを使わないでください。無理に接続すると故障の原因となる場合があります。

## ご参考

- 接続したすべての機器の動作を保証するものではありません。
- 再生機器からスピーカーなどへ音声を直接出力した場合、本機の映像が音声から遅れる場合があります。

### ① HDMI1 入力端子 (ARC 対応)

### ② HDMI2 入力端子

- 市販の4Kに対応したHDMIケーブル(HDMI規格認証品)で接続します。ARCに対応した機器と接続する場合は、さらにARCに対応したものを使用してください。

### ③ USB Type-C 端子

- 市販のUSBケーブル(Type-C、USB規格認証品)でコンピューターと接続します。
- DP Alt Modeに対応した機器を接続することができます。
- USB Type-Cケーブル(市販)は、必ず付属のケーブルクランプで固定してください(11ページ)。固定するときには、ケーブルの端子部分に力が加わらないようにしてください。またケーブルを無理に曲げないようにしてください。
- 入力モードをUSB-Cに変えたとき、本機が接続先のコンピューターに認識されます。
- 外部機器への電源供給はサポートしていません。ビデオ入力用です。
- 入力信号待機状態から復帰させる場合は、リモコンのPOWER ON ボタンを押してください。USB Type-C端子では、信号が入力されても復帰しない場合があります。

### ④ 音声出力端子

- 本機に入力された音声が出力されます。
- 市販の音声ケーブル(ミニステレオジャック)で接続します。

- 出力される音声は、入力モードにより異なります。
- 音声設定メニューの「ラインアウト」で出力される音量を固定することができます。
- 音声設定メニューの「高音」、「低音」、「バランス」で調整することはできません。
- この端子はヘッドホン端子ではありません。

### ⑤ USB 端子 (USB 2.0 準拠、Type-A)

- USBメモリーをUSB端子に接続します。
- USBメモリー以外のUSB機器は接続できません。
- USBメモリーの取り出しは、本機の電源を切った状態で行ってください。

#### 対応するUSBメモリーについて

|          |  |
|----------|--|
| ファイルシステム | FAT16/32、NTFS                              |
| 容量       | FAT16 : 2GB<br>FAT32 : 32GB*<br>NTFS : 2TB |

※ 最大ファイルサイズ 4GB

- セキュリティ機能や書き込み保護機能のあるUSBメモリーは使用しないでください。
- USBメモリーは必要に応じてウイルスチェックを実施してください。
- USB端子に挿入可能な形状のUSBメモリーをお使いください。特殊な形状のUSBメモリーは挿入できない場合があります。また、無理に接続しないでください。端子の破損や故障の原因となる場合があります。

### ⑥ RS-232C 入力端子

- 市販のRS-232Cクロスケーブルを使ってコンピューターに接続すると、本機をコンピューターから制御することができます。

詳細は、下記ホームページの説明書を参照ください。  
<https://jp.sharp/business/lcd-display/support/download/manual.html>

### ⑦ LAN 端子

- 市販のLANケーブルを使ってネットワークに接続します。
- ネットワーク経由で、本機をネットワーク上のコンピューターから制御することができます。

詳細は、下記ホームページの説明書を参照ください。  
<https://jp.sharp/business/lcd-display/support/download/manual.html>

# 電源の接続

## ご注意

- 電源コードは必ず付属または指定のものを使用してください。
- 電源コードを電源接続端子に接続するとき、プラグは根元まで確実に差し込んでください。



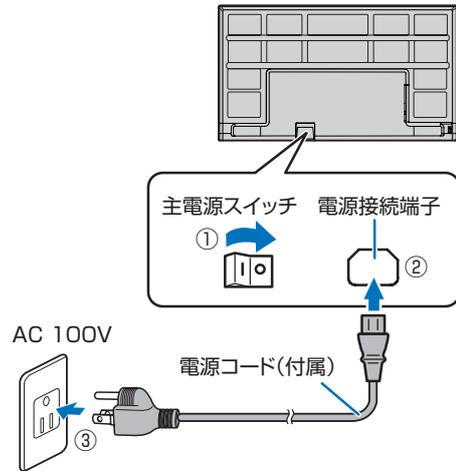
### アースを接続する。

- 本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。3芯コンセントに直接接続し、機器のアースを確実に接続してください。アースが接続されないうで、万一漏電した場合は、火災や感電のおそれがあります。
- アースが接続できない場合は、専門の工事業者にご相談ください。2芯プラグへの変換アダプターは使用しないでください。

### 正しい電源電圧で使用する。

付属の電源コードは AC100V・日本国内専用です。指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。

1. 主電源スイッチを「切」にする。
2. 電源コード（付属）を電源接続端子に差し込む。
3. 電源コード（付属）のプラグをコンセントに差し込む。



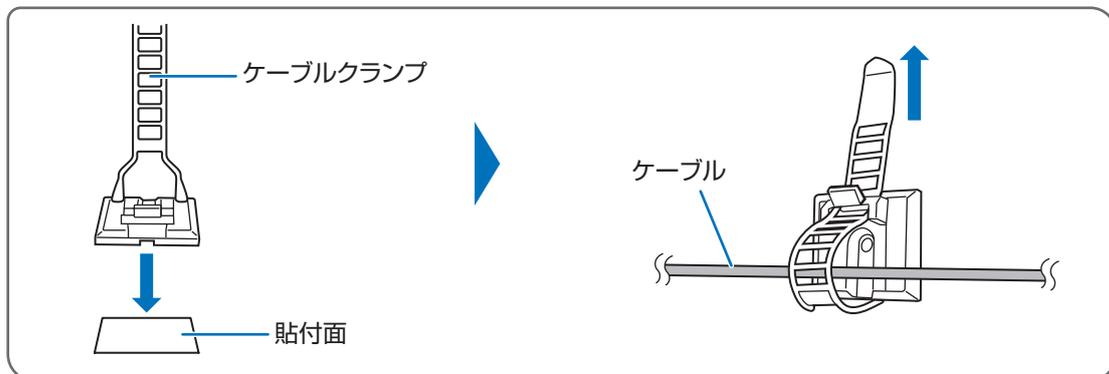
## ご参考

- AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

# ケーブル処理のしかた

電源コード、ディスプレイ後面に接続したケーブルは、付属のケーブルクランプで固定することができます。

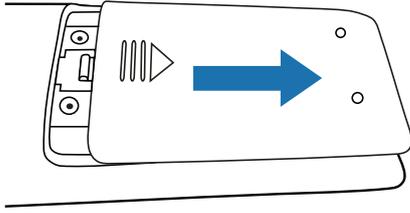
付属のケーブルクランプは、貼付面のほこりなどを取り除いてから平らな面に貼り付けてください。通風孔などには貼り付けしないでください。



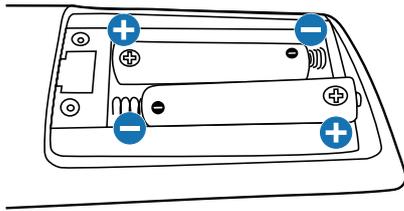
# リモコンの準備

## 電池の入れかた

1. カバーを軽く押し下げ、矢印の方向へ押す。



2. 付属の乾電池（単4形×2本）をリモコンに入れる。  
リモコン内部の表示に従って、プラス（+）とマイナス（-）の向きを正しく入れてください。



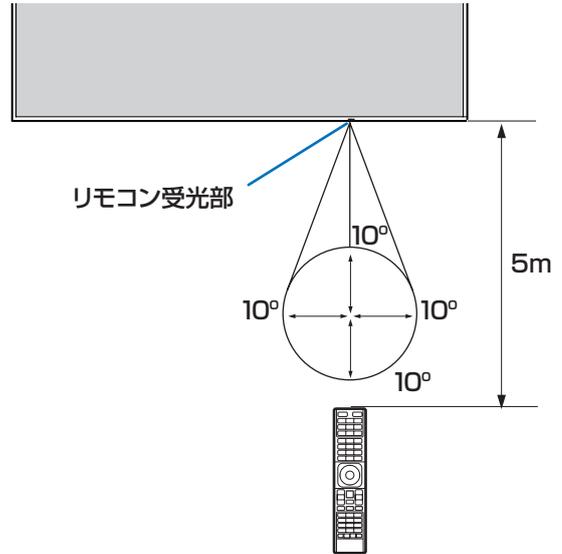
3. カバーを元に戻す。

### ご参考

- 電池が消耗したときは、早めに新しい乾電池（市販品）と交換してください。
- 付属の乾電池は保管状態により短期間で消耗することがあります。
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 電池は、マンガン乾電池またはアルカリ乾電池を使用してください。

## リモコンで操作できる範囲

リモコン受光部から約 5m、上下左右に約 10° 以内です。

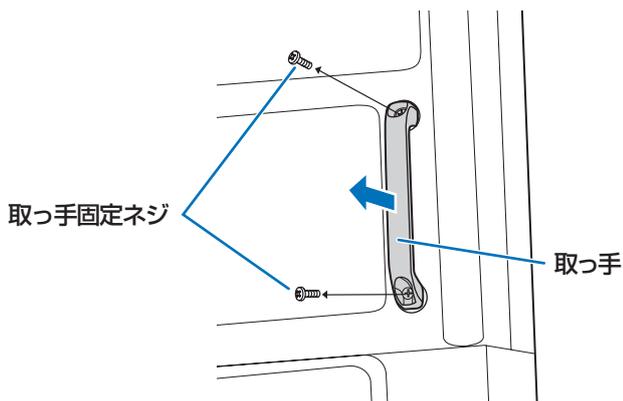


### ご参考

- 落としたり、踏んだりして衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 水にぬらしたり、湿度の高い所に置いたりしないでください。
- リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。
- リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 電池が消耗してくると、操作できる距離が徐々に短くなります。早めに新しい電池に交換してください。
- 蛍光灯などが近くにある場合は、動作しにくいことがあります。
- エアコンやステレオコンポなど、他の機器のリモコンと同時に使用しないでください。

## 取っ手の外しかた（PN-HW862/PN-HW752 のみ）

取っ手を外すことができます。

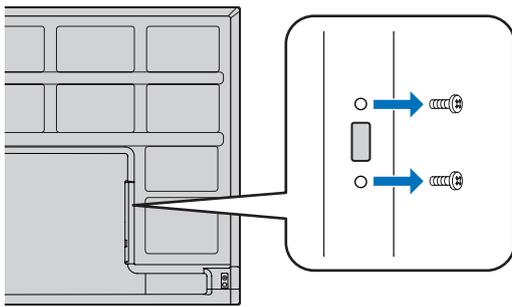


### ご注意

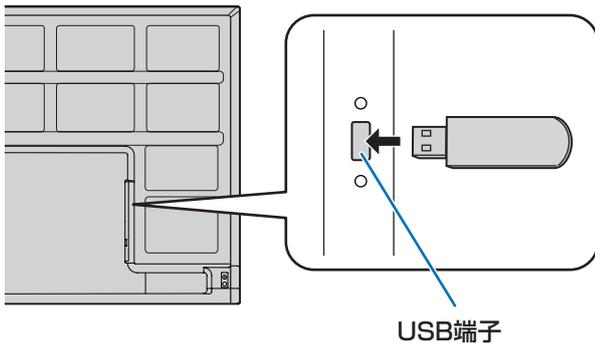
- 外した取っ手、取っ手固定ネジは本機用です。他の機器で使用しないでください。
- 外した取っ手、取っ手固定ネジは保管してください。
- 取っ手を付ける際は、必ず本機から外した取っ手、取っ手固定ネジを使用してください。
- 取っ手が確実に固定されていることを確認してください。

# USB メモリーカバーの付けかた

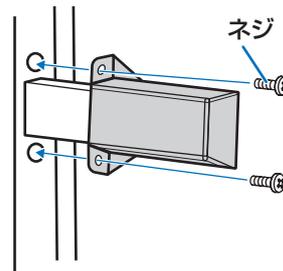
1. USB 端子両側のネジを外す。



2. USB メモリーを USB 端子に挿入する。



3. USB メモリーカバーを付け、1. で外したネジ (2 本) で固定する。



## ご参考

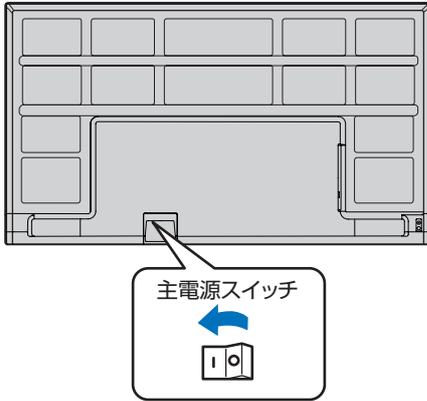
- USB メモリーカバーを付ける場合は、長さ 50mm (端子部含む) × 幅 20mm × 高さ 12mm 以内の USB メモリーをお使いください。

# 電源の入／切

## ご注意

- 本機の電源を入れたあとに、コンピューターや再生機器の電源を入れてください。
- 電源の切／入は、必ず約5秒以上の間隔を空けてください。間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。

## 主電源を入れる

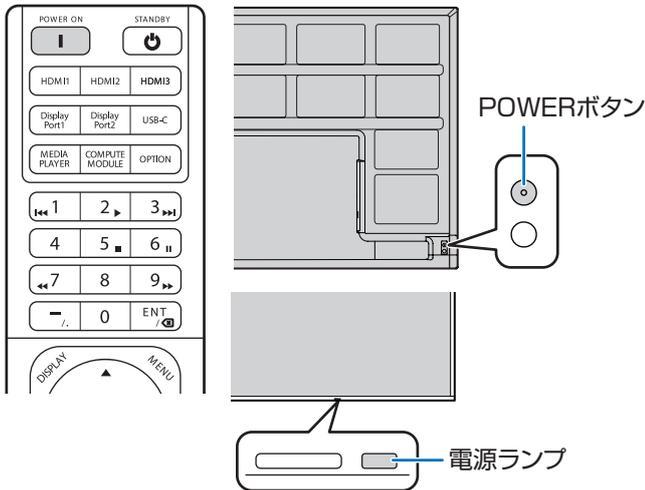


## ご注意

- 主電源の切／入は、主電源スイッチで行ってください。主電源「入」の状態での電源コードの抜き差しや、プレーカーの切／入などは行わないでください。

## 電源を入れる

1. リモコンの POWER ON ボタンを押す。  
または、本体の POWER ボタンを押す。



| 状態      | 本機の状態          |
|---------|----------------|
| 青色点灯    | 電源「入」          |
| オレンジ色点灯 | 電源「切」(電源待機状態)* |
| 青色点滅    | 入力信号待機状態       |

\* LAN 端子に LAN ケーブルを接続しているときは、「ネットワークスタンバイモード」となります。ネットワークスタンバイモードでは、ネットワーク (LAN、RS-232C、HDMI CEC) を介して本機の電源を入れることができます。LAN 端子に LAN ケーブルを接続していないときは、「スタンバイモード」となります。

## ご参考

- 主電源が「切」の場合、電源を入れることはできません。
- 入力信号待機状態のときに本体の POWER ボタンまたはリモコンの POWER ON ボタンを押すと、電源が入ります。

## 時計の設定について

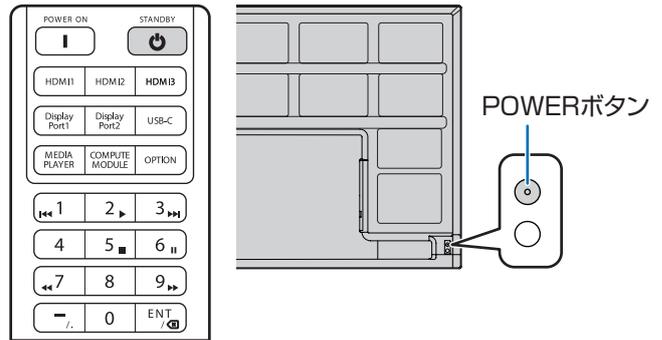
- 初めて電源を入れたときなど、時刻が設定されていないときは、日時設定の画面が表示されます。日付と時刻を設定してください。
- 必ず日付と時刻を設定してください。

## ご参考

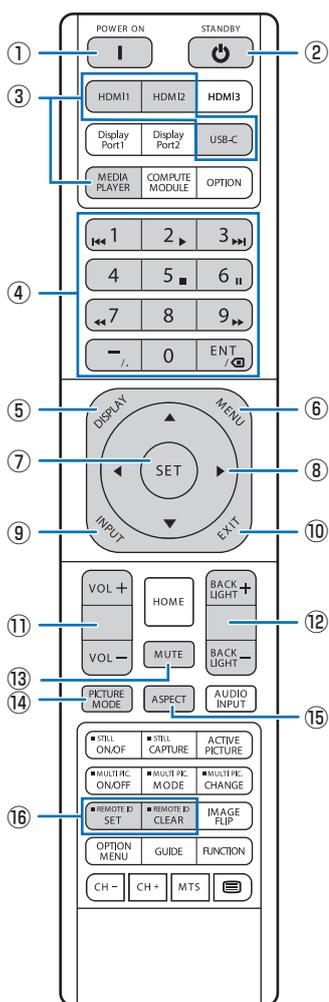
- 主電源が切れた状態が約 1 週間\* 続くと、時計が初期化されます。(\* 目安です。本機の状態により異なります。)

## 電源を切る

1. リモコンの STANDBY ボタンを押す。  
または、本体の POWER ボタンを押す。



# 基本的な操作



説明のないボタンは動作しません。

## ① POWER ON

電源をオンにします。

## ② STANDBY

ディスプレイを電源待機状態にします。

## ③ 入力切替ボタン

入力モードを変更します。

## ④ 数字入力ボタン

IP アドレスやリモコン番号入力に使用します。

一部の数字ボタンを本機に接続した HDMI-CEC 機器の操作に使用します。

ーボタンは "." (ドット)、ENT ボタンはバックスペースになります。

メディアプレーヤーでは、ファイルの再生に使用します。

1(◀◀)、2(▶)、3(▶▶)、5(■)、6(⏸)、7(◀◀)、9(▶▶)

## ⑤ DISPLAY (状態表示)

ディスプレイの情報を確認することができます。

| 製品情報1    |          |
|----------|----------|
| 入力       | HDMI 1   |
| アスペクト    | フル       |
| ピクチャーモード | 標準       |
| バックライト   | 80       |
| 音量       | 10       |
| 型名       | PN-HWXXX |
| MAIN     | VX.XX    |
| LAN      | VX.XX    |
| 製造番号     | XXXXXXXX |

| 製品情報2          |                     |
|----------------|---------------------|
| 信号             | 3840x2160@60Hz      |
| 日付・時刻          | 2025/01/01 水 00:00  |
| ステータス          | 0000-000000-00-0000 |
| コントロールインターフェース | RS-232C             |
| IP設定           | 自動                  |
| IPアドレス         | XXX.XXX.XXX.XXX     |
| サブネットマスク       | XXX.XXX.XXX.XXX     |
| デフォルトゲートウェイ    | XXX.XXX.XXX.XXX     |
| MACアドレス        | XX:XX:XX:XX:XX:XX   |

DISPLAY ボタンを押すたびに、製品情報 1 →製品情報 2 →表示消去…と変わります。

EXIT ボタンを押すと、表示が消えます。

・約 15 秒経過すると、表示は自動的に消えます。

メディアプレーヤーでファイル再生中は、ファイルの情報を確認することができます。

## ⑥ MENU

メニューが表示されます。(19 ページ)

## ⑦ SET

設定を確定します。

ユーザー名やパスワード等の文字を入力するとき、アルファベットの太文字 / 小文字を変更します。

## ⑧ カーソル

項目選択、調整値変更、カーソル移動などに使用します。

## ⑨ INPUT (入力切替)

入力切替メニューを表示します。

## ⑩ EXIT

前の画面に戻ります。

## ⑪ VOLUME + / - (音量調整)

+ や - を押して音量を調整します。

## ⑫ BACKLIGHT + / - (明るさ調整)

+ や - を押して明るさを調整します。

## 基本的な操作

### ⑬ MUTE

音声を一時的に消します。  
もう一度押すと元の音量に戻ります。

### ⑭ PICTURE MODE

ピクチャーモードを選択します。

| ピクチャーモード | 目的                    |
|----------|-----------------------|
| 標準       | 標準の映像設定               |
| ショップ     | サイネージ、ブランディングに適した映像設定 |
| 会議室      | テレビ会議等に適した映像設定        |
| 高輝度      | 外光の明るい環境に適した映像設定      |
| 交通機関     | 公共施設等の設置に適した映像設定      |
| カスタム     | 任意の設定                 |

### ⑮ ASPECT

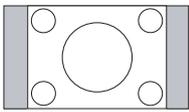
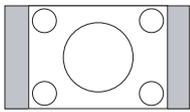
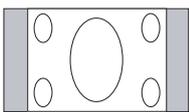
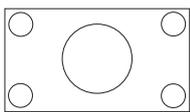
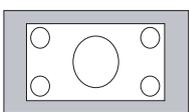
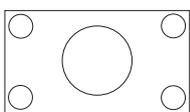
画像のアスペクトを選択します。(下記)

### ⑯ REMOTE ID

近くに別のディスプレイがある場合、リモコン番号を変更することで、リモコン操作で別のディスプレイが操作されることを防ぐことができます。(26 ページ)

## ■ アスペクト変更について

メニューの「映像設定」→「アドバンスト」→「アスペクト」で画像のアスペクトを選択することができます。  
リモコンのASPECT ボタンを押すたびに、「フル」→「ワイド」→「標準」→「1:1」→「フル」…と変わります。

| 画面のアスペクト | 変更前※1   | 推奨されるアスペクト設定 | 説明  |                              |
|----------|---|--------------|---|------------------------------|
| 4:3      |  | 「標準」         |  | 比率を変えずに、できるだけ大きく表示します。       |
| スクイーズ    |  | 「フル」         |  | 比率を変えて、画面いっぱいに表示します。         |
| レターボックス  |  | 「ワイド」        |  | 16:9 レターボックス信号を画面いっぱいに表示します。 |

※1 図の灰色の部分には画像表示に使用されない領域です。

「1:1」：画像サイズそのままに表示します。

「ワイド」：画像は、画面の有効表示領域を超えて拡大されます。有効表示領域を超えた部分は見ることができません。

### ご参考

- もとの信号と異なる画面のアスペクトで使用したときは画面に歪みが発生します。  
例) 4:3 信号をフルにした場合は横長画面となります。

### ご注意

- 営利目的または公衆に視聴されることを目的として喫茶店、ホテルなどにおいてアスペクト変更等を利用して画面を圧縮したり引き伸ばすと著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害するおそれがありますのでご注意願います。

# メディアプレーヤーを使用する

本機に接続した USB メモリー内の静止画 / 音楽 / 動画ファイルを再生することができます。静止画ファイルの表示中に音楽ファイルを再生することもできます。  
USB メモリーについては、[10 ページ](#)をご覧ください。

## ■ 対応フォーマット

再生できるファイル形式は以下の通りです。  
(すべてのファイルの再生を保証するものではありません。)

### 静止画ファイル

| 拡張子            | 最大解像度        |
|----------------|--------------|
| *.jpg (*.jpeg) | 15360 x 8640 |

- プログレッシブ形式の JPEG ファイルをサポートしていません。
- カラーフォーマットが YUV(YCbCr) 形式の画像のみ対応しています。RGB、CMYK 形式の画像は対応していません。
- スライドショーでは、YUV(YCbCr) 4:2:0 形式の画像を使用してください。

### 音楽ファイル

| 拡張子   | 音声コーデック        | サンプルレート          |
|-------|----------------|------------------|
| *.mp3 | MPEG1/2 layer3 | 32, 44.1, 48 kHz |

### 動画ファイル

| 拡張子   | 動画コーデック                         | 音声コーデック        | 最大解像度              |
|-------|---------------------------------|----------------|--------------------|
| *.mp4 | H.264 (Main Profile @ Level5.0) | MP3, LPCM, AAC | 3840 X 2160 @60fps |
|       | H.265 (Main @ Level5.0)         |                |                    |
| *.ts  | mpeg2 (MP @HL)                  | MP3, LPCM, AAC | 1920 X 1080 @30fps |
|       | H.264 (Main Profile @ Level5.0) |                | 3840 X 2160 @60fps |
|       | H.265 (Main @ Level5.0)         |                |                    |

- 上記ファイルでも再生できない場合があります。
- フォルダー名やファイル名は、32 文字以内の半角英数字を使用してください。
- 1 ファイルで 4GB を超えるものは使用しないでください。
- 縦長設置時のコンテンツは、縦長のものを右に 90° 回転させたものをご用意ください。

## 再生する

### ご参考

- ファイルはファイル名の数字、アルファベット順に再生されます。
- USB メモリーを接続したり、電源を入れたときに、静止画または動画ファイルを自動再生することができます。  
([18 ページ](#))

## ■ 再生するファイルの種類を選ぶ

1. USB メモリーを接続する。[\(10 ページ\)](#)
2. 入力モードを「USB」に切り換える。[\(15 ページ\)](#)
3. ◀▶ ボタンで再生するファイルの種類を選び、SET ボタンを押す。

## ■ 再生する

1. 再生するファイルを表示する。  
フォルダー内のファイルは、◀▶ ▲ ▼ でフォルダーを選び、SET ボタンを押して表示します。
2. 再生したいファイルを選び、SET ボタンを押す。  
ファイルが選択されます。  
複数のファイルを選ぶことができます。異なるフォルダー内のファイルを選ぶこともできます。
3. ▶ (再生) ボタンを押す。  
選択したファイルが再生されます。

### ご参考

- 再生時の「アスペクト」は「標準」です。
- ファイルを選択せずに ▶ (再生) ボタンを押すと、そのフォルダー内のすべてのファイルを再生します。
- 「TOP」はルートフォルダー、「UP FOLDER」は 1 つ上のフォルダーに戻ります。
- リモコンの VOLUME ボタンと MUTE ボタンで音量の調整ができます。
- 再生中の操作については [18 ページ](#)をご覧ください。

## ■ 再生を停止する

1. ■ (停止) ボタンを押す。

## メディアプレーヤーを使用する

### 再生中の操作

再生が始まると、SET ボタンを押して操作バーを画面下部に表示することができます。

操作バーの表示中は、以下の操作を行うことができます。

|  |   |
|--|---|
| Play / Pause                           | ファイルを再生する。/再生を一時停止する。   |
| FB                                     | ファイルを早戻しする。<br>(音楽 / 動画のみ)  |
| FF                                     | ファイルを早送りする。<br>(音楽 / 動画のみ)  |
| Prev.                                  | 前のファイルに戻る。  |
| Next                                   | 次のファイルに進む。  |
| Stop                                   | 再生を停止する。  |
| RepeatNone / Repeat 1 file / RepeatALL | RepeatNone:<br>プレイリスト内のファイルを1回再生する。<br>Repeat 1 file:<br>再生中のファイルを繰り返し再生する。<br>RepeatALL:<br>プレイリスト内のファイルを繰り返し再生する。                         |
| Set A / Set B / None                   | 設定した範囲を繰り返し再生する。<br>Set A:<br>範囲の開始位置を設定する。<br>Set B:<br>範囲の終了位置を設定する。<br>(音楽 / 動画のみ)   |
| Random On / Random Off                 | Random On:<br>プレイリスト内のファイルをランダムに繰り返し再生する。<br>Random Off:<br>プレイリスト内のファイルを順に再生する。  |
| Music On / Music Off                   | 「Music On」に設定すると、同じフォルダー内の静止画ファイルと音楽ファイルを同時に再生する。<br>(写真のみ)   |
| Playlist                               | プレイリストを表示する。  |
| Info                                   | 再生中のファイルの情報を表示する。   |
| Rotate (右回転)                           | 一時的に表示を右に 90° 回転する。<br>(写真のみ)   |
| Rotate (左回転)                           | 一時的に表示を左に 90° 回転する。<br>(写真のみ)   |
| Zoom In                                | 拡大表示する。(写真のみ)   |
| Zoom Out                               | 縮小表示する。(写真のみ)   |
| Move View                              | 拡大表示中の表示領域を選ぶ。<br>(写真のみ)  |
| Slideshow Time                         | スライドショーの切り換え時間を設定する。自動再生、スケジュール再生もこの設定が反映されます。以下の時間は目安です。ファイルにより異なります。<br>Short.....約 5 秒<br>Medium.....約 10 秒<br>Long.....約 15 秒<br>(写真のみ) |

### 自動再生する

USB メモリー内の静止画 (.jpg[.jpeg]) または動画 (mp4 形式) を自動再生することができます。

#### ■ 準備

ファイルを準備します。再生するファイルには、「001 ~ 030」(例「001.jpg」~「030.jpg」)の名前を付けてください。

1. USB メモリーのルートフォルダーに「autoplay」というフォルダーを作成し、自動再生するファイルをコピーする。

ファイルの種類を選びます。

1. MENU ボタンを押し、◀▶ ボタンで「システム」を選び、▲▼ ボタンで「自動再生」を選ぶ。
2. ▶▶ ボタンでファイルの種類を選ぶ。

#### ■ 自動再生する

1. USB メモリーを接続 (10 ページ) して、本機の電源を入れる。  
自動再生が始まります。  
または、本機の電源が入っているときに、USB メモリーを接続 (10 ページ) する。  
自動再生が始まります。

#### ご参考

- 静止画と動画を同時に「自動再生」することはできません。
- 自動再生は「autoplay」フォルダーのすべての静止画または動画を繰り返し再生します。

#### ■ 自動再生を停止する

1. ■ (停止) ボタンを押す。

### スケジュールで再生する

スケジュール機能を利用して、USB メモリー内の静止画 (.jpg[.jpeg]) と動画 (.mp4 形式) のファイルを自動再生することができます。

スケジュール (26 ページ) の「入力」を「メディアプレーヤー」、「自動再生 1」または「自動再生 2」に設定します。それぞれ下記のフォルダー内の静止画や動画を再生します。

メディアプレーヤー : ¥autoplay

自動再生 1 : ¥autoplay 1

自動再生 2 : ¥autoplay 2

# 各種設定メニュー

## メニューの基本操作

映像・音声などの調整や各種機能の設定をすることができます。ここではメニューの使いかたについて説明します。各項目の詳細は、[20 ページ](#)をご覧ください。

### ご注意

- メニューなどの表示中に、主電源スイッチを「切」にしないでください。設定内容が初期化される場合があります。

### 操作例

(映像設定メニューの「コントラスト」を調整する。)

1. MENU ボタンを押し、メニュー画面を表示する。

| 映像設定     |      |
|----------|------|
| ピクチャーモード | > 標準 |
| アドバンスト   | >    |
| リセット     | >    |

2. ◀▶ボタンで「映像設定」を選び、SET ボタンを押し。

3. ◀▶ボタンでピクチャーモードを選ぶ。

| ピクチャーモード   |     |
|------------|-----|
| ピクチャーモード   | 標準  |
| バックライト     | 80  |
| ビデオブラックレベル | 50  |
| コントラスト     | 50  |
| 色温度        | >   |
| ガンマ        | 2.2 |
| 色のこさ       | 50  |
| 色相         | 50  |
| シャープネス     | 0   |

4. ▲▼ボタンで設定項目（「コントラスト」）を選択する。

| ピクチャーモード   |     |
|------------|-----|
| ピクチャーモード   | 標準  |
| バックライト     | 80  |
| ビデオブラックレベル | 50  |
| コントラスト     | 50  |
| 色温度        | >   |
| ガンマ        | 2.2 |
| 色のこさ       | 50  |
| 色相         | 50  |
| シャープネス     | 0   |

5. ◀▶ボタンで設定を調整する。

|        |    |
|--------|----|
| コントラスト | 53 |
|--------|----|

「>」のある項目は、SET ボタンを押したあと、設定を行い EXIT ボタンを押します。

6. MENU ボタンを押し、メニュー画面を閉じる。

### ご参考

- メニュー画面は、入力信号の種類により内容が異なります。
- 約 15 秒間何も操作しないと、メニュー画面は自動的に閉じます。
- 選択できない項目（現在の入力信号で動作しない機能など）は灰色で表示されます。

### メニュー項目の詳細

メニュー画面は、入力信号の種類により内容が異なります。

#### ■ 映像設定

##### ピクチャーモード

画面のピクチャーモードを切り換えます。リモコンで切り換えることもできます。ピクチャーモードの他の設定を変更すると、ピクチャーモードは「カスタム」となります。

##### バックライト

バックライトの明るさを調整します。

##### ビデオブラックレベル

映像信号の全体的な明るさを調整します。

##### コントラスト

映像の明るい部分と暗い部分の差を調整します。

##### 色温度

色温度を選びます。

設定値は目安です。画面の色温度は経年により変わります。一定の色温度を維持するものではありません。

ネイティブ：入力信号レベルをそのまま表示します。

カスタム：「R/G/B ゲイン」をそれぞれ調整します。

R ゲイン ..... 明るい階調の赤成分を調整します。

G ゲイン ..... 明るい階調の緑成分を調整します。

B ゲイン ..... 明るい階調の青成分を調整します。

##### ガンマ

ガンマを選択します。

##### 色のこさ

色の濃さを調整します。

##### 色相

肌色を調整します。+方向で緑色に、-方向でマゼンタ色になる方向に色相を調整します。

##### シャープネス

画像のシャープさを調整します。

##### アドバンスト

##### アスペクト

画像のアスペクトを選択します。

##### ノイズリダクション

映像のノイズを低減します。

設定を強くするほどノイズは少なくなりますが、動画がぼける場合があります。

##### ビデオレンジ

RGB 入力信号のレンジを設定します。

通常は、「自動」でお使いください。

「自動」で正しく設定できない場合は、映像に合わせて設定してください。設定が異なると、黒が浮いたり、階調がつぶれたりして表示されます。

##### リセット

映像設定メニューの各項目値を、工場出荷時に戻します。

◀ ボタンを押してください。

**■ 音声設定****高音**

高音の音量を調整します。

**低音**

低音の音量を調整します。

**バランス**

音声の左右のバランスを調整します。

**内蔵スピーカー**

「オフ」を選択すると内蔵スピーカーの出力を停止します。

**ラインアウト**

音声出力端子から出力される音量について設定します。

固定 ..... 固定します。

連動 ..... 音量調整で調整できます。

**リセット**

音声設定メニューの各項目値を、工場出荷時に戻します。

◀ ボタンを押してください。

## 各種設定メニュー

### ■ システム

#### 言語選択

メニュー画面の表示言語を設定します。

#### 日付 / 時刻設定

##### 年 / 月 / 日 / 時刻

日付と時刻を設定します。

##### AM/PM

12 時間制のとき設定します。

##### 日付形式

日付の表示形式を設定します。

##### 時刻形式

12 時間制、24 時間制を設定します。

#### スケジュール (26 ページ)

指定の時刻に電源を入 / 切することができます。

#### CEC

##### CEC

オフ… HDMI CEC 機能を使用しません。

オン… HDMI CEC 機能を使用します。

HDMI 入力端子に接続されている機器が CEC に対応している場合、機器の再生に連動して、本機の入力モードが HDMI に変わります。

##### 電源連動

本機を電源「切」(電源待機状態)にしたときに HDMI-CEC で接続した外部機器の電源を切るかどうか設定します。

HDMI-CEC に接続した外部機器の電源を切った場合、本機が電源「切」(電源待機状態)にするかどうか設定します。

HDMI-CEC に接続した外部機器の電源を入れた場合、本機の電源が「入」にするかどうか設定します。

接続している HDMI-CEC 対応機器が録画など作動中の場合は本機の状態に連動しない場合があります。

##### オーディオレシーバー

禁止…本機の内蔵スピーカーから音声を出力します。

許可…HDMI1 入力端子に接続されている ARC 対応機器から音声を出力します。

内蔵スピーカーや音声出力端子から音声は出力されません。

#### 自動入力切換

自動入力切換をするかどうか設定します。「オン」にすると、現在選択している入力モードが無信号になったとき、映像信号が入力されている別の入力モードへ自動的に変わります。

下記の順に切り換わります。(接続機器により切り換えに 15 秒以上かかる場合があります。すべての入力端子に信号が無い場合、入力信号を検知するまで切り換えを続け、入力信号待機状態にはなりません。)

USB (USB メモリー接続時)、HDMI1、HDMI2、USB-C

#### HDMI モード

HDMI 入力端子で表示するコンテンツの処理方法とデコード方式を設定します。

設定 1 …… 通常使用。最も一般的な色空間、エンコード方式に対応しています。

設定 2 …… 「設定 1」で正しく表示できない場合に使用します。ただし、対応解像度は、4K30p までです。

#### コントロール設定

##### コントロールインターフェース

コンピューターから本機を制御するときの方法を選びます。

##### ネットワーク設定

コンピューターから LAN 経由で本機を制御するための設定を行います。

IP 設定……………ネットワークに DHCP サーバーがあり、アドレスを自動取得する場合は「自動」にします。  
アドレスを手動で設定する場合は「手動」にします。

IP アドレス……………「IP 設定」が「手動」のとき、IP アドレスを設定します。

サブネットマスク……………「IP 設定」が「手動」のとき、サブネットマスクを設定します。

デフォルトゲートウェイ…「IP 設定」が「手動」のとき、デフォルトゲートウェイを設定します。

デフォルトゲートウェイを使用しない場合は、「000.000.000.000」に設定してください。

**PC CONTROL**

PC CONTROL…ネットワーク経由で本機を制御するかどうかを設定します。

ユーザー名………本機に接続するときのアカウント名を設定します。

アルファベットの大文字 / 小文字を変更するときは、SET ボタンを押します。

パスワード………本機に接続するときのパスワードを設定します。

アルファベットの大文字 / 小文字を変更するときは、SET ボタンを押します。

自動ログアウト…通信が無い状態が約 15 分続いたとき、自動的にログアウトするかどうかを設定します。

**リセット**

「コントロール設定」の設定を工場出荷時の状態に戻します。

**パワーセーブ設定****パワーセーブ**

無信号状態で入力信号待機状態に切り換えるかどうかを設定します。

**時間設定**

無信号のとき、入力信号待機状態に切り換えるまでの時間を設定します。

**自動再生**

USB メモリーの自動再生するファイルの種類を設定します。(18 ページ)

**キーロック設定**

本体ボタン操作を禁止することができます。

ロックを無効にするには、DISPLAY ボタンを5秒以上押してください。

許可する…操作可能

全ロック…すべてのボタン操作を禁止

**IR ロック設定**

リモコン操作を禁止することができます。

ロックを無効にするには、DISPLAY ボタンを5秒以上押してください。

許可する…操作可能

全ロック…すべてのボタン操作を禁止

ボリューム以外禁止…VOLUME+/- 以外の操作を禁止

電源ボタン以外禁止…電源操作以外の操作を禁止

**モニター ID**

操作するリモコンのリモコン番号を設定します。(26 ページ)

**温度センサー設定**

ディスプレイの設置方向を選びます。

横 …………… 横長

縦 …………… 縦長

## 各種設定メニュー

### OSD

#### インフォメーション OSD

インフォメーション OSD の表示および非表示を設定します。

「インフォメーション OSD」は入力の切り替えや入力信号の状態が変化した時に画面に表示されるメッセージです。

#### 警告ウィンドウ

本機がサポートしていないファイル形式及びコーデックを再生した際に、警告ウィンドウの表示（オン）／非表示（オフ）を設定できます。

### 180 度回転

画面を 180 度回転させて表示します。

### 電源ランプ

電源ランプを点灯させるか、させないかを切り換えます。

### タイルマトリクス

#### タイルマトリクス

タイルマトリクス機能を使用するかどうかを設定します。

#### 水平モニター数 / 垂直モニター数

タイルマトリクス時の水平 / 垂直方向の画面分割数（ディスプレイ設置台数）を設定します。

#### 位置

タイルマトリクス機能使用時に、分割された画面のどの部分を表示させるかを設定します。

#### 額縁補正

「タイルマトリクス」が「オン」のときに、額縁補正機能を使用するかどうかを設定します。

入力信号が下記の場合、隣り合うディスプレイの額縁幅を補正して表示されます。

3840x2160, 1920x1080, 1280x720

### スクリーンセーバー

#### モーション

画面を動かすことで残像現象を起こりにくくします。

#### インターバル

「モーション」の動作間隔（秒）を設定します。

#### リフレッシュモード

入力信号待機時、電源待機時にパネルリフレッシュを行うかどうかを設定します。

パネルリフレッシュを行うことで残像現象を起こりにくくします。（待機時の消費電力が上がります。）

オフ………パネルリフレッシュは行いません。

モード1…入力信号待機時、電源待機時にパネルリフレッシュを行います。

モード2…電源待機時にパネルリフレッシュを行います。

### モニターインフォメーション

本機の情報を表示します。

### ファームウェア更新

ファームウェアのアップデートを行います。

ファームウェアが入った USB メモリーを本機に接続したあと、◀ ボタンを押すと、ファームウェアが更新されます。

### オールリセット

設定を工場出荷時の状態に戻します。

◀ ボタンを押してください。

## ■ タイルマトリクス

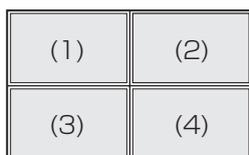
- ・ 本機を並べて 1 つの大きな画面として表示させることができます。(最大 4 台。ただし 1 辺は 3 台まで。)
- ・ 各ディスプレイは、分割された映像の各部分を拡大して表示します。

### 設定方法

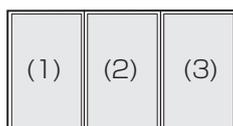
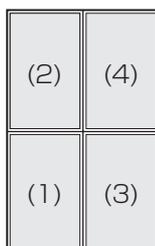
1. システムメニューの「タイルマトリクス」を選ぶ。
2. 「タイルマトリクス」を「オン」に設定する。
3. 水平方向の設置台数を「水平モニター数」に設定する。
4. 垂直方向の設置台数を「垂直モニター数」に設定する。
5. 分割された映像のどの部分を表示させるかを「位置」で設定する。

### 位置

#### 横長使用時



#### 縦長使用時



## 各種設定メニュー

### ■ スケジュールについて

指定の時刻に電源を入/切することができます。  
また、USB メモリー内のファイルを指定の時刻に自動再生  
することができます。(18 ページ)  
システムメニューの「スケジュール」で設定します。(22  
ページ)

1. ファイルを再生する場合は USB 端子に再生する USB メモリーを接続する。(10 ページ)
2. ▲ ▼ボタンでスケジュール番号を選び、▶ボタンを押す。
3. スケジュールを設定する。(下記)
4. EXIT ボタンを押す。

#### ON/OFF

オフ：スケジュール無効  
オン：スケジュール有効

#### モード

オン・オフ ..... 指定の時刻に電源を入れ、指定の時刻に電源を切ります。(電源待機状態になります。)  
「オン時刻」「オフ時刻」を設定してください。  
オンのみ ..... 指定の時刻に電源を入れます。  
「オン時刻」を設定してください。  
オフのみ ..... 指定の時刻に電源を切ります。(電源待機状態になります。)  
「オフ時刻」を設定してください。

#### オン時刻

電源を入れる時間を指定します。

#### オフ時刻

電源を切る時間を指定します。

#### リピートモード

スケジュールを実行する日(曜日)を指定します。  
「1回」を指定すると、1回だけスケジュールを実行します。

#### 入力

電源を入れたとき画面に表示する入力モードを指定します。

#### 自動再生 1/ 自動再生 2

USB メモリーの自動再生するファイルの種類を設定します。静止画と動画を同時に自動再生することはできません。

#### リセット

「スケジュール」の設定を工場出荷時の状態に戻します。

### ご注意

- ・スケジュールを設定したときは、主電源を切らないでください。
- ・日付・時刻を正しく設定してください。(22 ページ)  
日付・時刻が設定されていない場合、スケジュールが動作しません。
- ・設定されている日付・時刻が正しいか、定期的に確認してください。

### ご参考

- ・スケジュールは 7 件まで登録できます。
- ・電源待機状態になったとき、スケジュールが設定されていると電源ランプはオレンジ色に点滅します。
- ・スケジュールが重なっているときは、スケジュール番号の大きいスケジュールが優先されます。

### ■ リモコン番号について

近くに別のディスプレイがある場合、リモコン番号を変更することで、リモコン操作で別のディスプレイが操作されることを防ぐことができます。  
ディスプレイ側とリモコン側の両方に同じ番号を設定します。

### ご参考

- ・リモコン番号は、0 ~ 25 を設定することができます。
- ・リモコンの電池が消耗したときや、乾電池を交換したときは、リモコン側の番号が「0」に戻る場合があります。

#### ディスプレイ側のリモコン番号を変更する

システムメニューの「モニター ID」で設定します。(23 ページ)

#### リモコン側のリモコン番号を有効にする

1. リモコンの REMOTE ID SET ボタンを 2 秒以上押す。  
リモコン番号は以前に設定した番号となります。(初期値「1」)

#### リモコン側のリモコン番号を変更する

1. リモコンの REMOTE ID SET ボタンを押しながら、リモコン番号の数字を押す。
  - ・設定できる番号は 0 ~ 25 です。番号は時間をあけずに入力してください。
  - ・「0」に設定すると、ディスプレイ側のリモコン番号に関わらず、すべてのディスプレイが操作できます。
2. REMOTE ID SET ボタンを放す。  
リモコン側のリモコン番号が設定されます。

#### リモコン番号を確認する

1. リモコンの REMOTE ID SET ボタンを押す。  
ディスプレイにリモコン番号が表示されます。  
赤色で表示される場合は、ディスプレイとリモコンで番号は一致しています。  
白色で表示される場合、番号は一致していません。

### ご参考

- ・リモコン側のリモコン番号を無効にする場合は、REMOTE ID CLEAR ボタンを 2 秒以上押してください。

# 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

アフターサービスについては [28 ページ](#) をご覧ください。

## 映像も音声も出ない

- 電源ランプが消えている
  - 本機に電源が供給されていますか。
  - 電源コードは正しく接続されていますか。( [11 ページ](#) )
  - 主電源スイッチが「切」になっていませんか。( [14 ページ](#) )
- 電源ランプがオレンジ色に点灯している
  - 電源待機状態になっています。電源を入れてください。( [14 ページ](#) )
- 電源ランプが青色に点滅 (1 秒間隔) している
  - 入力信号がありません。
  - ケーブルを接続した入力端子に合った入力モードが選択されていますか。( [15 ページ](#) )
  - 外部機器を接続している場合、機器側が動作 (再生) 状態になっていませんか。

## リモコンが動作しない

- 電池の極性 (+, -) が逆になっていませんか。( [12 ページ](#) )
- リモコンの乾電池が消耗していませんか。
- リモコンは本体のリモコン受光部に向けてお使いください。( [12 ページ](#) )
- リモコンの操作を禁止していませんか。( [23 ページ](#) )
- リモコンのリモコン番号とディスプレイのリモコン番号が一致していますか。( [26 ページ](#) )

## 映像は出るが音が出ない

- 消音になっていませんか。
- 音量調整が最小になっていませんか。
- 音声ケーブル (市販品) は接続されていますか。

## 映像が乱れる

- 対応可能な信号でない場合が考えられます。

## HDMI 入力端子の映像が正しく表示できない

- HDMI ケーブルは 4K に対応した HDMI 規格認証品ですか。規格外のケーブルでは正しく動作しません。
- 入力信号は、本機が対応している信号ですか。( [35 ページ](#)、[36 ページ](#) )
- 接続されている機器が 4K 非対応の場合、「HDMI モード」を「設定 2」に設定してください。

## USB Type-C の映像が正しく表示できない

- 入力信号は、本機が対応している信号ですか。( [35 ページ](#)、[36 ページ](#) )

## 操作ボタンが効かない

### 画面に何も映らない

- 外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。一度本体の主電源を入れ直し、動作を確認してください。

## 入力モードが自動的に変わる

- 「自動入力切換」が「オン」のとき、映像信号の入力が無くなると自動的に映像信号のある入力モードに変わります。そのため、下記のような場合でも入力モードが変わる場合があります。
  - コンピューターがシステムスタンバイ状態になった場合
  - 再生機器で映像の再生を停止した場合

## 「自動低減中」と表示されている

- 本体の内部温度が高温になり、温度上昇を防止するため、バックライトの輝度が自動的にさがります。この場合、明るさを調整しても「自動低減中」と表示され、明るさを変えることはできません。
- 温度が上昇した原因を取り除いてください。

## ときどき“ピシッ”と音がする

- 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。

## 電源ランプがオレンジ色と青色の交互に点滅している

- 温度異常を防止するため、本体の内部温度が高温になると、バックライトの輝度が自動的にさがります。その場合、電源ランプがオレンジ色と青色の交互に点滅します。
- さらに内部温度が上昇すると、本機は自動的に電源待機状態になります。(電源ランプはオレンジ色と青色の交互に点滅します。)
- 温度が上昇した原因を取り除いてください。
  - 温度が上昇して電源待機状態になったときは、本機の電源を入れ直すことで表示状態に戻せますが、温度が上昇した原因を取り除かないと、すぐにまた電源待機状態になります。( [9 ページ](#) )
  - 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本体後面などの通風孔がふさがれていると、温度が上がりやすくなります。
  - 本機の内部や通風孔にほこりがたまっていると、内部の温度が上がりやすくなります。外部から取り除けるほこりはこまめに取り除いてください。内部のほこりの除去については、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

# アフターサービスについて

## ■ 製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡ししますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

保証期間はご購入の日から3年間です（ただし、光源のLEDバックライトは消耗品ですので、保証の対象になりません）。

1日16時間を越える使用は保証対象外となります。

保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

修理の際の取り外し、再設置に要する費用は、別途お客様負担となります。

製品のハードウェア部分に起因しない不具合について復旧作業を行う場合は、別途作業費を申し受けます。

## ■ 補修用性能部品について

当社は、原則として、本製品の補修用性能部品を製造打切後、5年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

## ■ 修理を依頼される時は（出張修理）

先に「故障かな？と思ったら」（27ページ）をお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、電源コードをコンセントから抜き、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口（セットアップマニュアル）にご連絡ください。ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

### ご連絡していただきたい内容

- ・品名：インフォメーションディスプレイ
- ・形名：PN-HW862/PN-HW752/PN-HW652/  
PN-HW552/PN-HW502/PN-HW432/  
PN-HW322  
（取り付けている別売品があれば、その形名も連絡ください。）
- ・ご購入日（年月日）
- ・故障の状況（できるだけ具体的に）
- ・ご住所（付近の目印も併せてお知らせください。）
- ・お名前
- ・電話番号
- ・ご訪問希望日

### 保証期間中

保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

### 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

|     |                          |
|-----|--------------------------|
| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。   |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。           |
| 出張料 | 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。 |

アフターサービスについてわからないことは、ご購入の販売店またはもよりのお客様ご相談窓口（セットアップマニュアル）にお問い合わせください。

# 仕様

## 製品仕様

| 形名   | PN-HW862                               |                                  | PN-HW752                              |  |
|--|--|----------------------------------|---------------------------------------|--|
| 液晶表示素子   | 86V 型ワイド (対角 217.43 cm)<br>TFT 液晶      |                                  | 75V 型ワイド (対角 189.34 cm)<br>TFT 液晶     |  |
| 最大解像度  | 3840 × 2160                            |                                  |                                       |  |
| 最大表示色  | 約 10.7 億色                              |                                  |                                       |  |
| 画素ピッチ  | 水平 0.4935mm × 垂直 0.4935mm              |                                  | 水平 0.430mm × 垂直 0.430mm               |  |
| 輝度 (標準値) ※ 1   | 350cd/m <sup>2</sup>                   |                                  |                                       |  |
| コントラスト比 (標準値)  | 1200:1                                 |                                  |                                       |  |
| 視野角  | 左右 178° / 上下 178° (コントラスト比 ≥ 10)       |                                  |                                       |  |
| 表示画面サイズ  | 横 1895.0mm × 縦 1066.0mm                |                                  | 横 1650.2mm × 縦 928.3mm                |  |
| 応答速度   | 8ms (Gray to Gray, Ave.)               |                                  |                                       |  |
| プラグ&プレイ  | VESA DDC2B 対応                          |                                  |                                       |  |
| 入力端子   | 映像 / 音声                                | HDMI (2 系統)<br>USB Type-C (1 系統) |                                       |  |
|  | シリアル (RS-232C)                         | D-sub 9ピン (1 系統)                 |                                       |  |
| 出力端子   | 音声                                     | φ 3.5mm ミニステレオジャック (1 系統)        |                                       |  |
| USB 端子   | USB 2.0 準拠 × 1                         |                                  |                                       |  |
| LAN 端子   | 10 BASE-T / 100 BASE-TX                |                                  |                                       |  |
| スピーカー出力  | 10 W + 10 W                            |                                  |                                       |  |
| 電源 ※ 2   | AC100-240V、3.6-1.4A、50/60Hz            |                                  | AC100-240V、2.5-1.0A、50/60Hz           |  |
| 使用温度条件 ※ 3   | 0 ~ 40℃                                |                                  |                                       |  |
| 使用湿度条件   | 20 ~ 80% (結露なきこと)                      |                                  |                                       |  |
| 保管温度条件   | -20 ~ 60℃                              |                                  |                                       |  |
| 保管湿度条件   | 10 ~ 80% (結露なきこと)                      |                                  |                                       |  |
| 消費電力 ※ 4<br>(最大 / ネットワークスタンバイ<br>モード ※ 5 / スタンバイモード ※ 5) | 245W<br>(320W / 2.0W / 0.5W)           |                                  | 170W<br>(220W / 2.0W / 0.5W)          |  |
| 外形寸法 (突起部を除く)  | 幅約 1927mm × 奥行約 87.8mm<br>× 高さ約 1098mm |                                  | 幅約 1680mm × 奥行約 86.3mm<br>× 高さ約 959mm |  |
| 質量   | 約 32.5kg                               |                                  | 約 24.0kg                              |  |
| 梱包時寸法  | 幅約 2080mm × 奥行約 225mm<br>× 高さ約 1250mm  |                                  | 幅約 1875mm × 奥行約 186mm<br>× 高さ約 1130mm |  |
| 梱包時質量  | 約 44kg                                 |                                  | 約 33kg                                |  |

※ 1 輝度は、入力モードや映像調整の設定などにより変わります。また、輝度は経年により劣化します。一定の輝度を維持するものではありません。液晶パネルの輝度であり、製品の輝度とは異なります。

※ 2 AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

※ 3 別売品取り付け時の温度条件は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると温度条件が変わる場合があります。

※ 4 工場出荷時の設定条件 (別売品未装着)。

※ 5 別売品未装着時。

## 仕様

| 形名   | PN-HW652                              | PN-HW552                              |
|--|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 液晶表示素子   | 65V 型ワイド (対角 163.90cm)<br>TFT 液晶      | 55V 型ワイド (対角 138.78 cm)<br>TFT 液晶     |
| 最大解像度  | 3840 × 2160                           |                                       |
| 最大表示色  | 約 10.7 億色                             |                                       |
| 画素ピッチ  | 水平 0.372mm × 垂直 0.372mm               | 水平 0.315mm × 垂直 0.315mm               |
| 輝度 (標準値) ※ 1   | 350cd/m <sup>2</sup>                  |                                       |
| コントラスト比 (標準値)  | 1200:1                                |                                       |
| 視野角  | 左右 178° / 上下 178° (コントラスト比 ≥ 10)      |                                       |
| 表示画面サイズ  | 横 1428.5mm × 縦 803.5mm                | 横 1209.6mm × 縦 680.4mm                |
| 応答速度   | 8ms (Gray to Gray, Ave.)              |                                       |
| プラグ&プレイ  | VESA DDC2B 対応                         |                                       |
| 入力端子   | 映像 / 音声                               | HDMI (2 系統)<br>USB Type-C (1 系統)      |
|  | シリアル (RS-232C)                        | D-sub 9ピン (1 系統)                      |
| 出力端子   | 音声                                    | φ 3.5mm ミニステレオジャック (1 系統)             |
| USB 端子   | USB 2.0 準拠 × 1                        |                                       |
| LAN 端子   | 10 BASE-T / 100 BASE-TX               |                                       |
| スピーカー出力  | 10 W + 10 W                           |                                       |
| 電源 ※ 2   | AC100-240V、1.9-0.8A、50/60Hz           | AC100-240V、1.6-0.6A、50/60Hz           |
| 使用温度条件 ※ 3   | 0 ~ 40℃                               |                                       |
| 使用湿度条件   | 20 ~ 80% (結露なきこと)                     |                                       |
| 保管温度条件   | -20 ~ 60℃                             |                                       |
| 保管湿度条件   | 10 ~ 80% (結露なきこと)                     |                                       |
| 消費電力 ※ 4<br>(最大 / ネットワークスタンバイ<br>モード ※ 5 / スタンバイモード ※ 5) | 125W<br>(170W / 2.0W / 0.5W)          | 100W<br>(140W / 2.0W / 0.5W)          |
| 外形寸法 (突起部を除く)  | 幅約 1453mm × 奥行約 59.7mm<br>× 高さ約 829mm | 幅約 1234mm × 奥行約 58.9mm<br>× 高さ約 707mm |
| 質量   | 約 16.5kg                              | 約 12.0kg                              |
| 梱包時寸法  | 幅約 1635mm × 奥行約 160mm<br>× 高さ約 987mm  | 幅約 1386mm × 奥行約 130mm<br>× 高さ約 845mm  |
| 梱包時質量  | 約 23kg                                | 約 17kg                                |

※ 1 輝度は、入力モードや映像調整の設定などにより変わります。また、輝度は経年により劣化します。一定の輝度を維持するものではありません。液晶パネルの輝度であり、製品の輝度とは異なります。

※ 2 AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

※ 3 別売品取り付け時の温度条件は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると温度条件が変わる場合があります。

※ 4 工場出荷時の設定条件 (別売品未装着)。

※ 5 別売品未装着時。

| 形名  | PN-HW502                                 | PN-HW432                                | PN-HW322                                |
|---|--|---|---|
| 液晶表示素子  | 50V 型ワイド<br>(対角 125.73 cm)<br>TFT 液晶     | 43V 型ワイド<br>(対角 107.99cm)<br>TFT 液晶     | 32V 型ワイド<br>(対角 80.13 cm)<br>TFT 液晶     |
| 最大解像度   | 3840 × 2160                              |   | 1920 × 1080                             |
| 最大表示色   | 約 10.7 億色                                |   | 約 1670 万色                               |
| 画素ピッチ   | 水平 0.285mm ×<br>垂直 0.285mm               | 水平 0.245mm ×<br>垂直 0.245mm              | 水平 0.364mm ×<br>垂直 0.364mm              |
| 輝度 (標準値) ※ 1                                      | 350cd/m <sup>2</sup>                     |   |   |
| コントラスト比 (標準値)                                     | 4000:1                                   | 1200:1                                  |   |
| 視野角   | 左右 178° / 上下 178° (コントラスト比 ≥ 10)         |   |   |
| 表示画面サイズ   | 横 1095.8mm ×<br>縦 616.4mm                | 横 941.2mm ×<br>縦 529.4mm                | 横 698.4mm ×<br>縦 392.9mm                |
| 応答速度  | 8ms (Gray to Gray, Ave.)                 |   |   |
| プラグ&プレイ   | VESA DDC2B 対応                            |   |   |
| 入力端子  | 映像/音声                                    | HDMI (2 系統)<br>USB Type-C (1 系統)        |   |
|   | シリアル (RS-232C)                           | D-sub 9ピン (1 系統)                        |   |
| 出力端子  | 音声<br>φ 3.5mm ミニステレオジャック (1 系統)          |   |   |
| USB 端子  | USB 2.0 準拠 × 1                           |   |   |
| LAN 端子  | 10 BASE-T/100 BASE-TX                    |   |   |
| スピーカー出力   | 10 W + 10 W                              |   | 5 W + 5 W                               |
| 電源※ 2   | AC100-240V、<br>1.6-0.6A、50/60Hz          | AC100-240V、<br>1.4-0.6A、50/60Hz         | AC100-240V、<br>0.8-0.4A、50/60Hz         |
| 使用温度条件※ 3   | 0 ~ 40℃                                  |   |   |
| 使用湿度条件  | 20 ~ 80% (結露なきこと)                        |   |   |
| 保管温度条件  | -20 ~ 60℃                                |   |   |
| 保管湿度条件  | 10 ~ 80% (結露なきこと)                        |   |   |
| 消費電力※ 4<br>(最大/ネットワークスタンバイ<br>モード※ 5/スタンバイモード※ 5) | 99W<br>(135W / 2.0W / 0.5W)              | 85W<br>(120W / 2.0W / 0.5W)             | 43W<br>(70W / 2.0W / 0.5W)              |
| 外形寸法 (突起部を除く)                                     | 幅約 1120mm ×<br>奥行約 59.9mm ×<br>高さ約 641mm | 幅約 965mm ×<br>奥行約 59.1mm ×<br>高さ約 555mm | 幅約 724mm ×<br>奥行約 59.0mm ×<br>高さ約 418mm |
| 質量  | 約 9.2kg                                  | 約 7.5kg                                 | 約 4.7kg                                 |
| 梱包時寸法   | 幅約 1253mm ×<br>奥行約 128mm ×<br>高さ約 761mm  | 幅約 1075mm ×<br>奥行約 127mm ×<br>高さ約 683mm | 幅約 824mm ×<br>奥行約 119mm ×<br>高さ約 554mm  |
| 梱包時質量   | 約 13kg                                   | 約 11kg                                  | 約 7kg                                   |

※ 1 輝度は、入力モードや映像調整の設定などにより変わります。また、輝度は経年により劣化します。一定の輝度を維持するものではありません。液晶パネルの輝度であり、製品の輝度とは異なります。

※ 2 AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

※ 3 別売品取り付け時の温度条件は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると温度条件が変わる場合があります。

※ 4 工場出荷時の設定条件 (別売品未装着)。

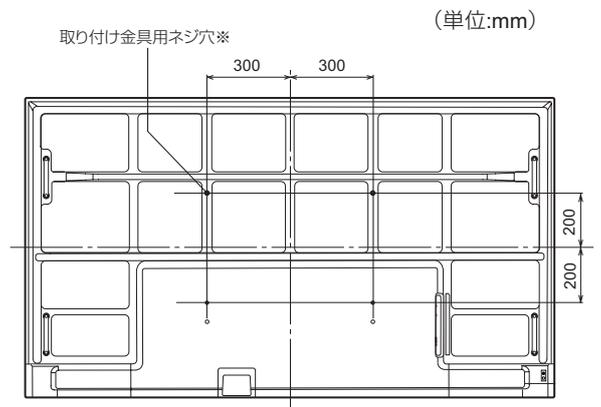
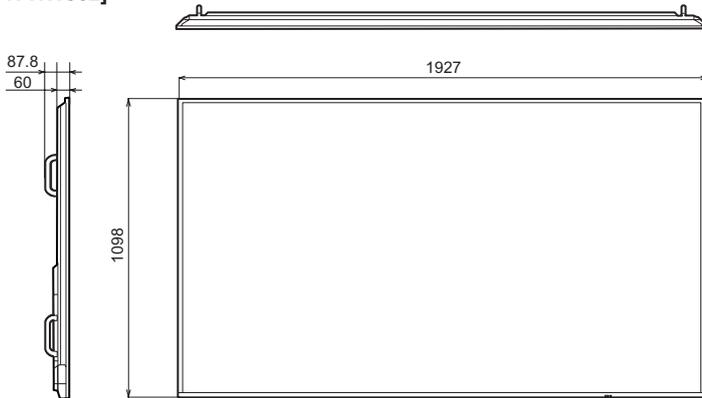
※ 5 別売品未装着時。

# 仕様

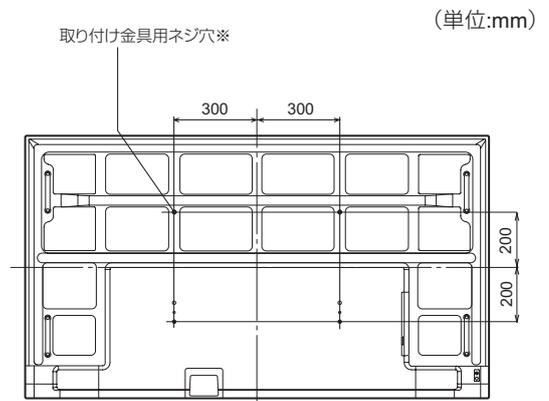
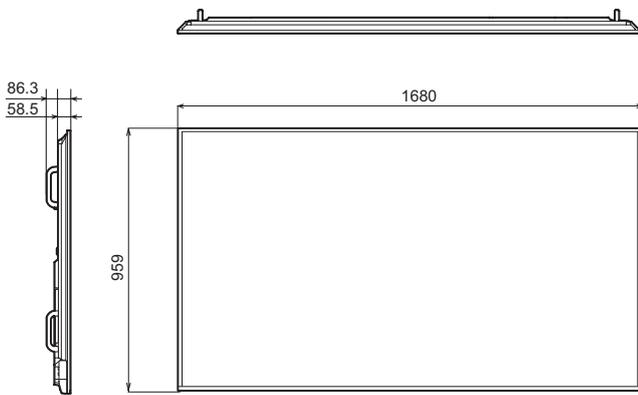
## ■ 寸法図

数値はおよその値です。

[PN-HW862]

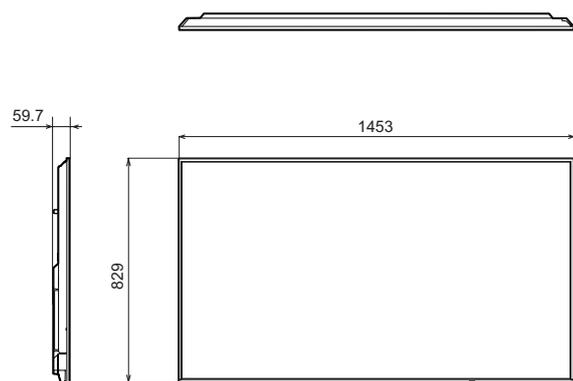


[PN-HW752]

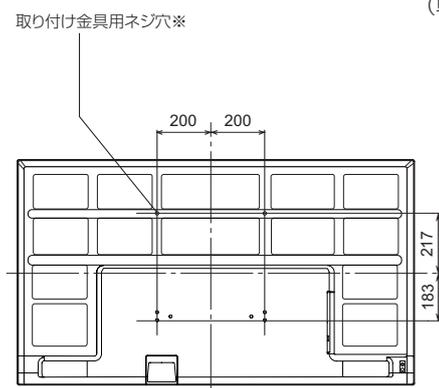


※ VESA 規格の金具の取り付けには、M8 ネジで、長さが取り付け金具の厚さ +10 ~ 15mm のものを使用してください。

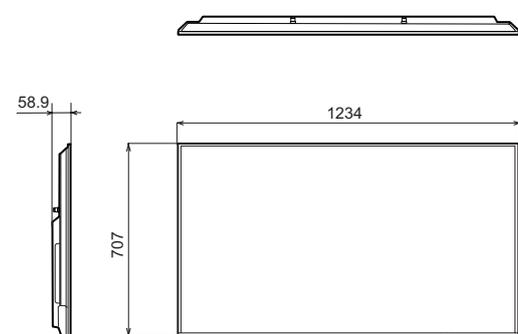
[PN-HW652]



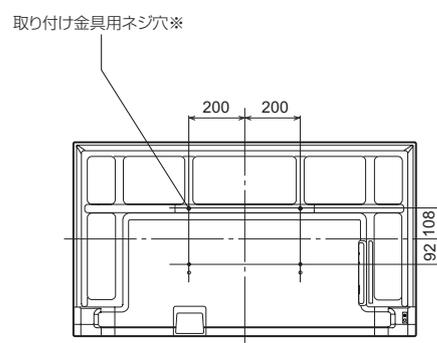
(単位:mm)



[PN-HW552]



(単位:mm)

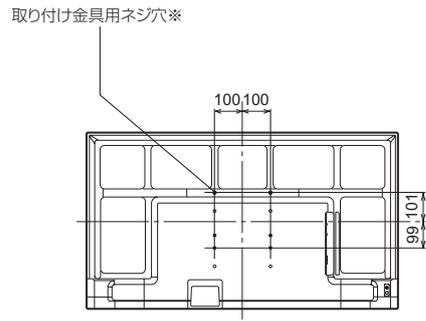
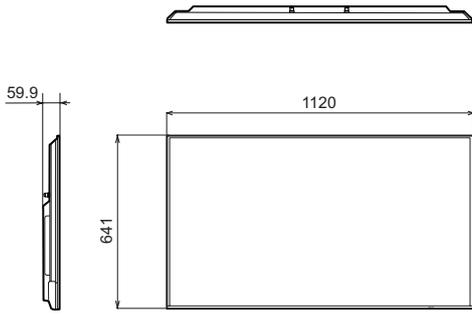


※ VESA 規格の金具の取り付けには、M6 ネジで、長さが取り付け金具の厚さ +8 ~ 10mm のものを使用してください。

# 仕様

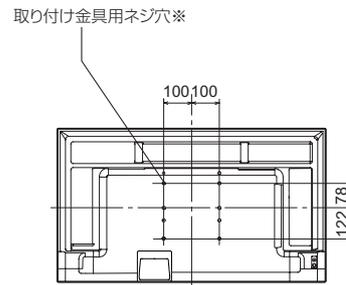
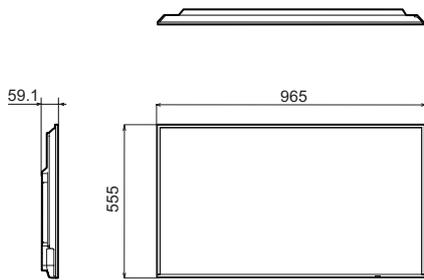
[PN-HW502]

(単位:mm)



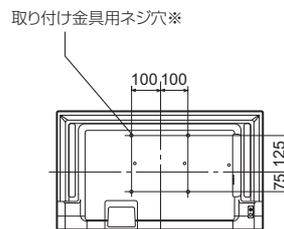
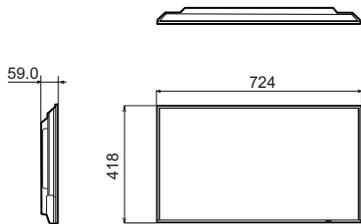
[PN-HW432]

(単位:mm)



[PN-HW322]

(単位:mm)



※ VESA 規格の金具の取り付けには、M6 ネジで、長さが取り付け金具の厚さ +8 ~ 10mm のものを使用してください。

## ■ DDC(プラグ&プレイ)

本機は、VESAのDDC (Display Data Channel) 規格をサポートしています。

DDCとは、ディスプレイとコンピューターのプラグ&プレイを行うための信号規格です。ディスプレイとコンピューターの間で解像度などに関する情報を受け渡します。この機能は、コンピューターがDDCに対応しており、プラグ&プレイモニターを検出する設定になっている場合に使用できます。

DDCには、通信方式の違いによりいくつかの種類があります。本機は、DDC2Bに対応しています。

## ■ PC 対応信号タイミング

| 画面解像度       |                           | 垂直周波数<br>(Hz) | HDMI               |                    | USB-C |
|-------------|---------------------------|---------------|--------------------|--------------------|-------|
|             |                           |               | 設定 1 <sup>*1</sup> | 設定 2 <sup>*1</sup> |       |
| VESA        | 640 × 480                 | 60            | ○                  | ○                  | ○     |
|             | 800 × 600                 | 60            | ○                  | ○                  | ○     |
|             | 1024 × 768                | 60            | ○                  | ○                  | ○     |
|             | 1280 × 800                | 60            | ○                  | ○                  | ○     |
|             | 1280 × 960                | 60            | ○                  | ○                  | ○     |
|             | 1280 × 1024               | 60            | ○                  | ○                  | ○     |
|             |                           | 75            | ○                  | ○                  | ○     |
|             | 1360 × 768                | 60            | ○                  | ○                  | ○     |
|             | 1400 × 1050               | 60            | ○                  | ○                  | ○     |
|             | 1440 × 900                | 60            | ○                  | ○                  | ○     |
| 1680 × 1050 | 60                        | ○             | ○                  | ○                  |       |
| ワイド         | 1280 × 720                | 60            | ○                  | ○                  | ○     |
|             | 1920 × 1080               | 60            | ○                  | ○                  | ○     |
|             | 3840 × 2160 <sup>*3</sup> | 24            | ○                  | ○                  | ○     |
|             |                           | 25            | ○                  | ○                  | ○     |
|             |                           | 30            | ○                  | ○                  | ○     |
|             |                           | 50            | ○                  | —                  | ○     |
|             |                           | 60            | ○                  | —                  | ○     |
|             | 4096 × 2160 <sup>*2</sup> | 24            | ○                  | ○                  | ○     |
|             |                           | 25            | ○                  | —                  | ○     |
|             |                           | 30            | ○                  | —                  | ○     |
| 50          |                           | ○             | —                  | ○                  |       |
| 60          |                           | ○             | —                  | ○                  |       |
| US TEXT     | 720 × 400                 | 70            | ○                  | ○                  | ○     |

※ 1 「HDMIモード」の設定。

※ 2 「アスペクト」の設定が「1:1」以外では縮小して表示し、「1:1」ではパネルサイズで切り取って表示します。

※ 3 「アスペクト」の設定が「1:1」以外では縮小して表示し、「1:1」ではパネルサイズで切り取って表示します。(PN-HW322のみ)

- 接続するコンピューターによっては、上記対応信号であっても正しく表示できない場合があります。

## ■ AV 対応信号タイミング

| 画面解像度            | 周波数 (Hz) | HDMI               |                    |
|------------------|----------|--------------------|--------------------|
|                  |          | 設定 1 <sup>※1</sup> | 設定 2 <sup>※1</sup> |
| 4096 × 2160p     | 24       | ○                  | ○                  |
|                  | 25       | ○                  | —                  |
|                  | 30       | ○                  | —                  |
|                  | 50       | ○                  | —                  |
|                  | 59.94    | ○                  | —                  |
|                  | 60       | ○                  | —                  |
| 3840 × 2160p     | 24       | ○                  | ○                  |
|                  | 25       | ○                  | ○                  |
|                  | 30       | ○                  | ○                  |
|                  | 50       | ○                  | —                  |
|                  | 59.94    | ○                  | —                  |
|                  | 60       | ○                  | —                  |
| 1920 × 1080p     | 24       | ○                  | ○                  |
|                  | 50       | ○                  | ○                  |
|                  | 59.94    | ○                  | ○                  |
|                  | 60       | ○                  | ○                  |
| 1920 × 1080i     | 50       | ○                  | ○                  |
|                  | 59.94    | ○                  | ○                  |
|                  | 60       | ○                  | ○                  |
| 1280 × 720p      | 50       | ○                  | ○                  |
|                  | 59.94    | ○                  | ○                  |
|                  | 60       | ○                  | ○                  |
| 720 × 576p       | 50       | ○                  | ○                  |
| 720 × 480p       | 59.94    | ○                  | ○                  |
|                  | 60       | ○                  | ○                  |
| 640 × 480p(VGA)  | 59.94    | ○                  | ○                  |
|                  | 60       | ○                  | ○                  |
| 720(1440) × 576i | 50       | ○                  | ○                  |
| 720(1440) × 480i | 59.94    | ○                  | ○                  |
|                  | 60       | ○                  | ○                  |

※1 「HDMI モード」 の設定。

# 使用している知的財産権など

## ■ 使用しているソフトウェアのライセンス情報

### ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

### フリーソフトウェア

本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、ライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ライセンス契約の確認方法については、以下のWEB サイトをご覧ください。

<https://jp.sharp/restricted/business/lcd-display/support/download/source.html> (シャープ GPL 情報公開サイト)

なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

### 本機で使用している MPEG-4 AVC、MPEG-4 Visual ライセンスについて

#### 1. MPEG AVC

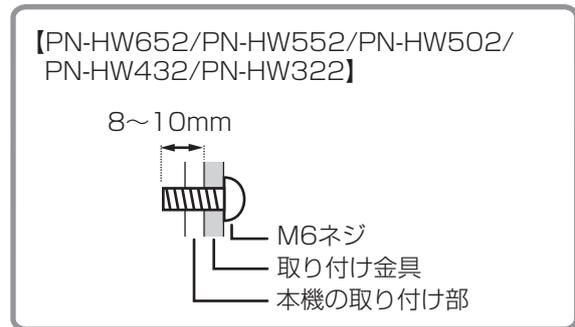
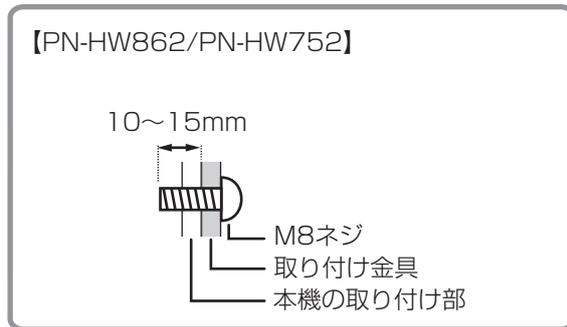
THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ( "AVC VIDEO" ) AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://WWW.MPEGLA.COM)

#### 2. MPEG-4 Visual

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ( "MPEG-4 VIDEO" ) AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://WWW.MPEGLA.COM).

# 設置時の注意事項（ご販売店・設置業者様用）

- 設置や取り外し、移動の際は、2人以上で行ってください。
- 取り付け金具は、本機の4倍の質量に耐えるものを使用してください。
- VESA規格の金具の取り付けには、下記のネジを使用してください。



- 壁や天井などに取り付ける際は、本機と取り付け金具を合わせた4倍の質量に耐える場所（コンクリートの壁や柱など）に取り付けてください。
- インパクトドライバーを使用しないでください。
- 移動するときなどは、取っ手（PN-HW862/PN-HW752のみ）と本体周辺部を持ってください。画面や操作ボタンを持たないでください。破損や故障、けがの原因となることがあります。
- 本機を設置したあとは転倒防止策を実施することをお勧めします。
- 後面の取り付け金具用ネジ穴以外のネジ穴は設置に使えません。

# シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

●住所などは変わることがあります。(2025.3)

PN-HW862-HW752-HW652-HW552-HW502-HW432-HW322 M JA25B(1)